

## 開発された気象情報管理システム

農業研究センター 企画経営情報部 農業情報室

### 研究のねらい

このシステムは、気象庁が観測している観測地点（気象官署4地点、アメダス31点）の観測データをデータベース化したものである。

これを利用して、精度の高いタイムリーな気象情報を、必要なとき、必要なデータを地域に適した形で検索・加工し、生産現場に迅速かつ的確な普及情報として提供し、農業生産性の向上を行う。

### システムの概要

#### 1. 主に提供できる情報

- （データ表示）データを検索し、地図イメージ、時系列グラフ、異なる年の比較や、類似年検索の比較グラフなどを表示する。
- （集計・計算）有効積算や、階級別集計など計算によるグラフ表示をする。
- （条件付検索）平均・最高・最低気温、降水量、日照時間を組み合わせた複合条件を満足する地点毎の、検索・表示をする。
- （数値の検索）任意時間での最大値・最小値の検索と順位を表示する。
- （データ印刷）指定期間の日報、月報、年報を印刷する。

#### 2. 情報（データ）の種類

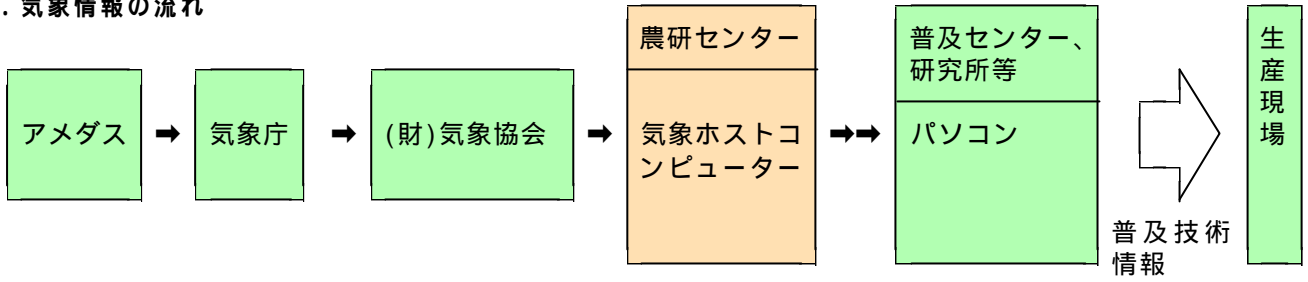
情報名	観測地点名	要素名
メッシュ情報	県内1 kmごと	平年値・推定値
アメダス情報	県内19地点、隣接12地点	平年値・推定値
気象官署情報	熊本气象台・測候所（阿蘇山、人吉、牛深）	平年値・推定値

### 利用上の留意点

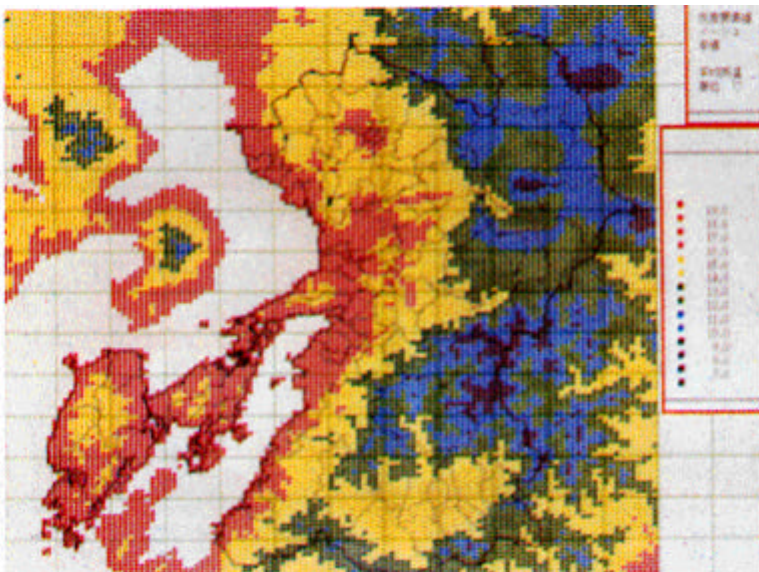
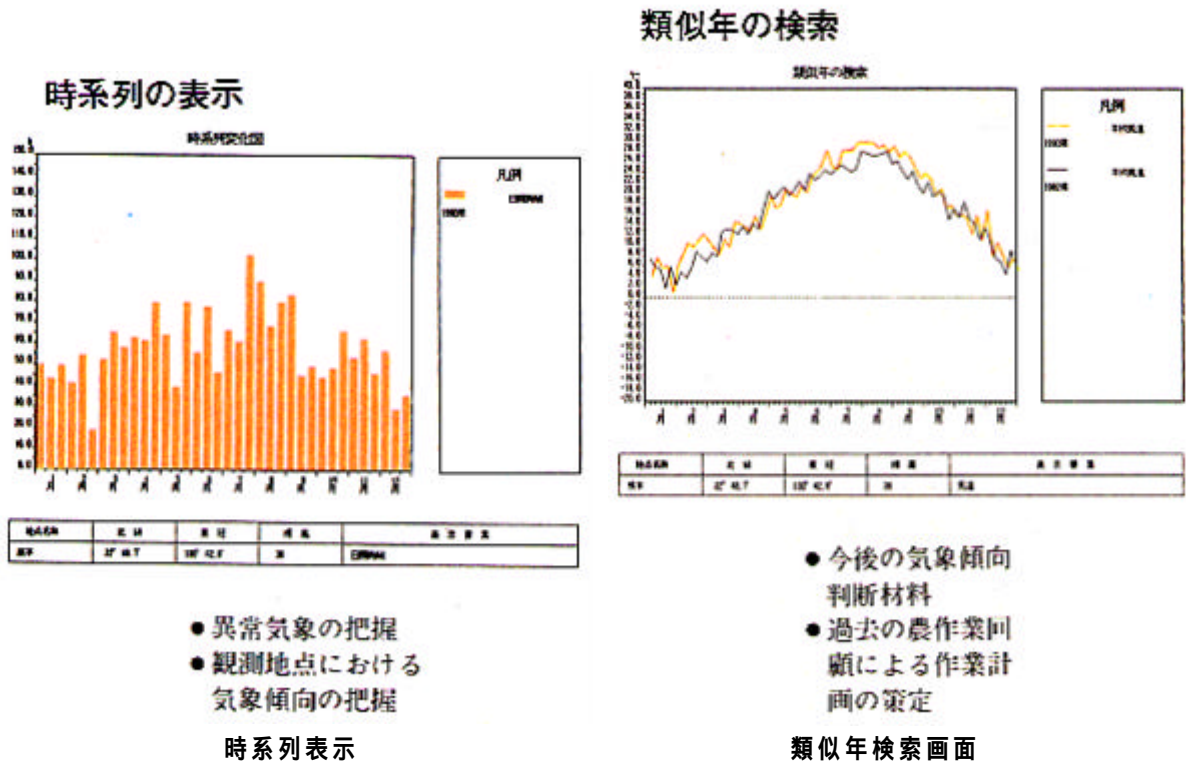
気象情報活用の留意点、気象情報に関することは、お近くの農業改良普及所（現農業改良普及センター）におたずねください。

本システムは平成12年度に再構築が行われており、構築時（平成3年）とは運用法や機能、画面レイアウトが変更になっています。

### 3. 気象情報の流れ



### 4. 気象情報の出力例



メッシュ地図表示（面として気象記録）